

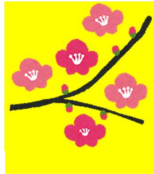
2023年2月14日

「書道博物館」 紹介

江戸取図書館便り

2月1号

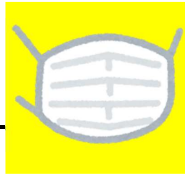
蔵書『中国法書選 全六十巻』紹介



きさらぎ

— 如月 (陰曆二月・梅見月) —

うめみづき



うすい
* 雨水 (二十四節気・2023年2月19日)

「梅が香にとつと日の出る山路かな」(松尾芭蕉) 「春さればま
づ咲く宿の梅の花独り見つつや春日暮らさむ」(万葉集山上憶良)



* 梅が咲いて椿が咲いて春(2月12日千葉県)が訪れます。土手の辛子菜(14日8:19)は、ローラーをかけた効果か? あまり咲いてこないですね! まだまだ寒いけれど、春はもうそこまで来ています! 夕焼け(14日17:14)は、日が延びてきました。図書館(貸出)も再開します。図書館来てね! (司書)

*2月14日が、チョコレートの日? ⇒“World Chocolate Day” は、7月7日です!

*2月14日は、「聖バレンタインデー」日本では、1932年に神戸のチョコレートショップ モロゾフが、バレンタインデーにチョコレートを贈るというスタイルを紹介。⇒1958年、メリーチョコレートが、「バレンタインフェア」(板チョコ3枚とメッセージカード1枚で、当時170円)を始め、広まっていきました。

*Happy Valentine's Day to my best friend! *Wishing you Happy Valentine's Day.

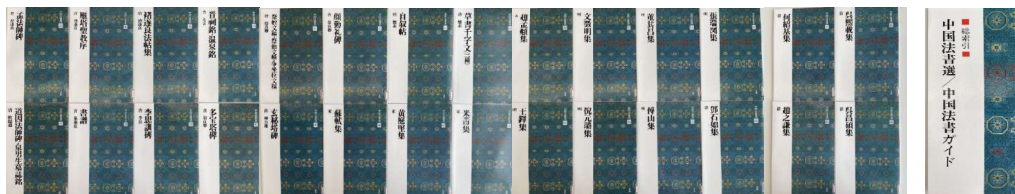
と英語では言うそうです

*3月14日は、「ホワイトデー」(1980年全国飴菓子組合協同組合が、第1回を実施)です。

*日本では、7月7日は七夕の日です。日本の七夕は、「織姫と彦星が天の川で1年に1度だけ会える日」です。チョコレートの日も、イベントの催し方は、国々によりそれぞれですね。(司書)

東京国立博物館・台東区立書道博物館
連携企画20周年
王羲之と蘭亭序
Wang Xizhi and the Preface to the Orchid Pavilion Gathering
2023年
1月31日(火)~4月23日(日)
1月31日(火)~3月12日(日)
3月14日(火)~4月23日(日)

王羲之と蘭亭序
開催期間: 2023年2月15日(土)~2月19日(日)
開催時間: 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)
観覧料: 大人 1,000円 小学生 500円
観覧料: 大人 1,000円 小学生 500円
観覧料: 大人 1,000円 小学生 500円



←「蘭亭序」
らんていじよ

*王羲之(307?~365?)とは、「東晋の貴族・能書。字は逸少。右軍將軍・会稽内史。行書・楷書・草書において古今に冠絶、その子王献之(王羲之の第七子)とともに二王と呼ばれる。真筆は残らないが、「蘭亭序」「楽毅論」「十七帖」などの作が法帖に見える(広辞苑)」
*王羲之の真跡が存在しないのは、唐の太宗皇帝が彼の書を尊重するあまり、徹底的に収集した真筆の「蘭亭序」などを自分と一緒に埋葬(後に盗掘される?)してしまっただからといわれる。(司書)